## 令和元年度 沖縄県振興審議会 第1回総合部会 議事要旨

日時: 令和元年8月8日(木) 14:30~16:30

場所: 県庁6階第2特別会議室

## 議事2(1)【沖縄振興の現状と課題(我が国及び本県の経済社会の動向)】

- 〇報告書(素案) P24 の 28 行目の「同産業の生産額は増加し、多くの雇用創出が図られた」とあるが、生産額、従事者数等の数値を具体的に記載してはどうか。
- 〇報告書(素案) P26 の図表中の「主な出来事・取組」に製造業支援も行ってきたことを記載してはどうか。
- 〇報告書(素案) P24 の 27 行目の「本土沖縄間の通信コスト低減化」とあるが、P24 の 15 行目(第3次振興計画時)でも低減化は図られていたかと思うので、第3次振興計画時の説明に、低減化の内容を加えてはどうか。
- 〇沖縄経済の構造として、移輸入超過の状況は戦後から変わっていないため、課題として書き加えてはどうか。
- 〇製造業関連について、自由貿易地域や国際物流拠点などのハード整備は行ってきたが、一方でソフトとミクロの面、ミクロとマクロを結ぶメゾレベルでどのようなサポートがこれまでなされてきたのか、また第6次振計に向けて、どのような施策が必要なのか検討する必要があるのではないか。
- 〇現計画では、物流についても力を入れているので、追記してはどうか。
- 〇失業率だけではなく、雇用の質の問題についても追記してはどう か。
- 〇報告書(素案) P25 の 20 行目の「数次ビザ発給開始による中国人韓国客の増加」について、データを見る限り別の要因が大きいと考えられるので、検討してほしい。
- 〇経済動向の指標として、主に人口と完全失業率を用いて説明して

いるが、通常一人当たり県民所得で比較するのが一般的だが、何か意味があるのか。

## 議事2(2)【平和の発信】

- 〇「沖縄のこころ」の定義がはっきりしない。
- ○交流の部分で、科学技術大学院大学との交流による人づくりなど、 もう少し入れられないか。
- 〇報告書(素案) P11 の 38 行目に「沖縄の心」とあるが、145 ページ 41 行目以降に出てくる「沖縄のこころ」との整合性がとれておらず、読む人は戸惑うので、調整してほしい。

## その他

〇県民意識調査の質問項目について、わかりやすいように記載して はどうか。